

研究・調査報告書

分類番号	報告書番号	担当
B-169	13-326	慶應義塾大学
題名 (原題/訳)		
A national study of acute hospital based alcohol health workers. 急性期病院をベースとするアルコール健康医療者の国家研究		
執筆者		
Baker S, Lloyd C, Mdege N, Toner P.		
掲載誌		
Br J Nurs. 2014 Feb 27-Mar 12;23(4):204-8.		
キーワード		
要 旨		
<p>アルコールヘルスワーカー (AHWs) は、アルコール関連の入院に取り組むための有効な手段と認定されている。しかし、国家がその費用をカバーすることに理解がなく、また、病院ベースの AHWs によって提供されるサービスの範囲とその多様性がある。本研究は、断面アンケートを使用したイギリスの急性期病院における現在のアルコール医療の供給と派遣を調査する最初のものである。データは SPSS を使用して分析された。イギリスの全域で AHW 供給の範囲と多様性に関して有意な差が見つかった。</p> <p>この研究は現在と将来の病院ベースの AHW の提供に関する比較をするための一点の状況を明らかにした。今後のさらなる研究により、異なるサービスの型を調べ、作用する有効な方法を確立し、資金提供が病院ベースの AHW 役割の任務をより正確に反映することができるか、あるいはしなければならないかを決定するために必要である。</p>		